

# 社会資本総合整備計画書

ナラケン イコマシ  
奈良県 生駒市

(平成22年12月1日)  
(平成23年8月1日)  
(平成24年3月26日)  
(平成25年3月27日)  
(平成25年6月26日)  
平成26年6月12日

社会資本総合整備計画

平成26年 6月12日

計画の名称	1 生駒市の中心市街地における都市拠点形成によるにぎわいと魅力あるまちづくり			
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	生駒市	
計画の目標				

生駒市は奈良県北部の玄関口であり、生駒市の中心市街地に位置する生駒駅は、大阪と奈良・関西文化学術研究都市とを結ぶ重要な交通結節点である。生駒駅南口においては、昭和58年に奈良県下初の市街地再開発事業を、また、生駒駅北口においては、平成9年、平成17年にそれぞれ市街地再開発事業を施行するなど、都市基盤整備をこれまで行ってきたところである。このような中、再開発事業による都市機能の更新や花や緑のあふれる魅力ある都市空間の整備など、中心市街地の集客を図る環境整備を推進し、快適で魅力ある中心市街地の再生を目指す。

計画の成果目標（定量的指標）	・中心市街地における主要駅の乗降者増加率 現在（H22）から約1割増（H26）			
----------------	---	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
	100%	100%	110%	
近鉄生駒駅におけるH22年度の年間乗降者数を測定して、その値を100%としたときのH26年度の増加率を算出する。 H26乗降者数増加率(%) = H26年度乗降者数(人) / H22年度乗降者数(人)				

全体事業費	合計 (A+B+C)	2,804 百万円	A	2,410 百万円	B	0 百万円	C	394 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	14.1%
-------	---------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	---------	---------------------------	-------

交付対象事業

A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	再開発	一般	生駒市	間接	生駒駅前北口第二地区市街地再開発組合	生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業	住宅、商業、公益施設、等 0.8ha	生駒市						1,928	
1-A-2	街路	一般	生駒市	間接	生駒駅前北口第二地区市街地再開発組合	生駒駅前北口第二地区(都)松ヶ丘通り線外2線)	再開発 A=0.8ha	生駒市						394	
1-A-3	道路	一般	生駒市	直接	生駒市	駅前東線	(市道・交安) A=0.3ha	生駒市						32	
1-A-4	道路	一般	生駒市	直接	生駒市	宝山寺参詣線	(市道・交安) L=200m	生駒市						56	
合計													2,410		

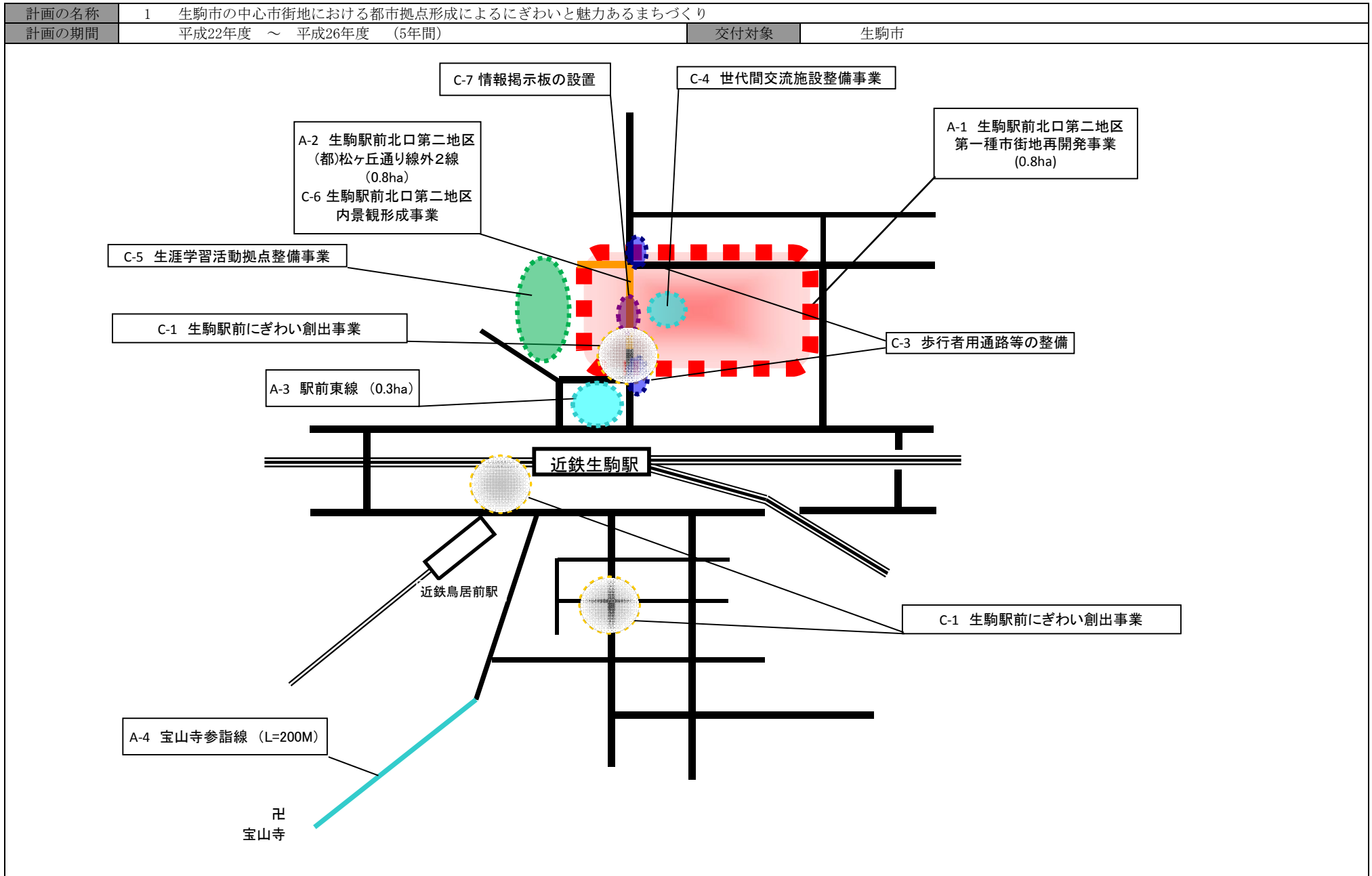
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	活動支援	一般	生駒市	直接	生駒市	生駒駅前にぎわい創出事業	官民協働により行うにぎわい創出事業の活動支援	生駒市						5	
1-C-3	施設整備	一般	生駒市	直接	生駒市	歩行者用通路等の整備	回遊性の向上のための施設整備	生駒市						199	
1-C-4	施設整備	一般	生駒市	直接	生駒市	世代間交流施設整備事業	駅前図書室、市民ギャラリーの施設整備	生駒市						72	
1-C-5	施設整備	一般	生駒市	直接	生駒市	生涯学習活動拠点整備事業	既存社会教育施設を改修し、生涯学習拠点施設として整備する	生駒市						100	
1-C-6	施設整備	一般	生駒市	間接	生駒駅前北口第二地区市街地再開発組合	生駒駅前北口第二地区内景観形成事業	再開発区域内街路における景観形成のための施設整備	生駒市						16	
1-C-7	施設整備	一般	生駒市	直接	生駒市	情報掲示板の設置	市政等の情報を発信するための施設整備	生駒市						2	
合計													394		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業(1-A-1)の完了後、再開発地区内とその周辺地区において、官民協働によるにぎわい創出事業を実施する。	
1-C-3	生駒駅前北口第二地区(都)松ヶ丘通り線外2線) (1-A-2)で整備される公共空間と周辺地区との回遊性を図り、周辺商業施設と一体となつたにぎわいを創出する。	
1-C-4	生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業(1-A-1)の権利床を世代間交流施設として整備し、中心市街地における都市機能の集積を図る。	
1-C-5	生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業(1-A-1)に合わせ、既存公民館を生涯学習施設として改修整備を行うことで、教育、芸術、文化を発信する拠点の形成を図る。	
1-C-6	生駒駅前北口第二地区(都)松ヶ丘通り線外2線) (1-A-2)の整備される公共空間と一体となつて、うるおいやにぎわいのある都市空間整備を行い、良好な景観形成を図る。	
1-C-7	生駒駅前北口第二地区市街地再開発事業(1-A-1)の整備に合わせて掲示板を設置し、市民団体等から活動内容の紹介やイベント情報を発信できるようにすることで、市民活動の推進を図る。	

(参考図面)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 生駒市の中心市街地における都市拠点形成によるにぎわいと魅力あるまちづくり

事業主体名: 生駒市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針との適合等	
1) 計画の目標が上位計画等との整合している。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
3) 事業実施に関して、住民等との間で合意が形成されている。	○